

身体障害者補助犬の同伴について

当院では、身体障害者補助犬の同伴を受け入れています。

身体障害者補助犬は特別に訓練された犬で、公共施設での同伴が認められています。院内で補助犬を見かけた際は、静かに見守ってください。



※ 身体障害者補助犬以外の動物（ペット）同伴の来院は、お断りしています。



受け入れ可能な身体障害者補助犬

- 1 盲導犬 . . . 白色または黄色のハーネス（胴輪）をつけています。
- 2 介助犬 . . . 胴体の見やすい位置に「介助犬」の表示札がついています。
- 3 聴導犬 . . . 胴体の見やすい位置に「聴導犬」の表示札がついています。

院内での身体障害者補助犬の同伴区域

補助犬同伴 可能区域 	<ul style="list-style-type: none">◆ 中央待合ホール◆ 各診療科待合室・診察室◆ 1階ロビー◆ 売店◆ レストラン◆ 各病棟デイルーム
補助犬同伴 禁止区域 	<ul style="list-style-type: none">◆ 救命救急センター◆ 手術室◆ 集中治療室◆ 無菌室◆ 透析室◆ 化療室◆ 病室◆ 検査科・放射線科・薬剤科・栄養科の一部 <p>上記において、同伴入室をご希望の方は、事前にご相談ください。</p>

身体障害者補助犬を使用されている方へ

院内への入館にあたって、「身体障害者補助犬健康管理手帳」及び「身体障害者補助犬認定証」の確認をさせていただくことがありますので、ご了承ください。

補助犬を見かけたら（補助犬に対する注意事項）

身体障害者補助犬は、特別な訓練を受け、適切な行動が取れるようにしつけられています。補助犬はペットとは違い、使用者のお手伝いをするという大切な仕事を担っているので、院内で見かけた際には、触ったりせずに、あたたかく見守ってください。

- 補助犬に声をかけたり、触ったり、口笛を吹くなどの行為はおやめください。
- 食べ物は絶対に与えないでください。